

Npop'n えぬぽっふん



NPO POP NEWS 略して『Npop'n』！

新宿NPO協働推進センターから、社会貢献活動に関連したポップな話題をお伝えします！

企業とNPOの連携事例

今号では、企業とNPOが連携し、商品開発を行ったり、共通の社会課題に対するキャンペーン活動や助成金を立ち上げる等の連携事例をご紹介します！！

認定NPO法人シャプラニール＝市民による海外協力の会 × (株)手塚プロダクション

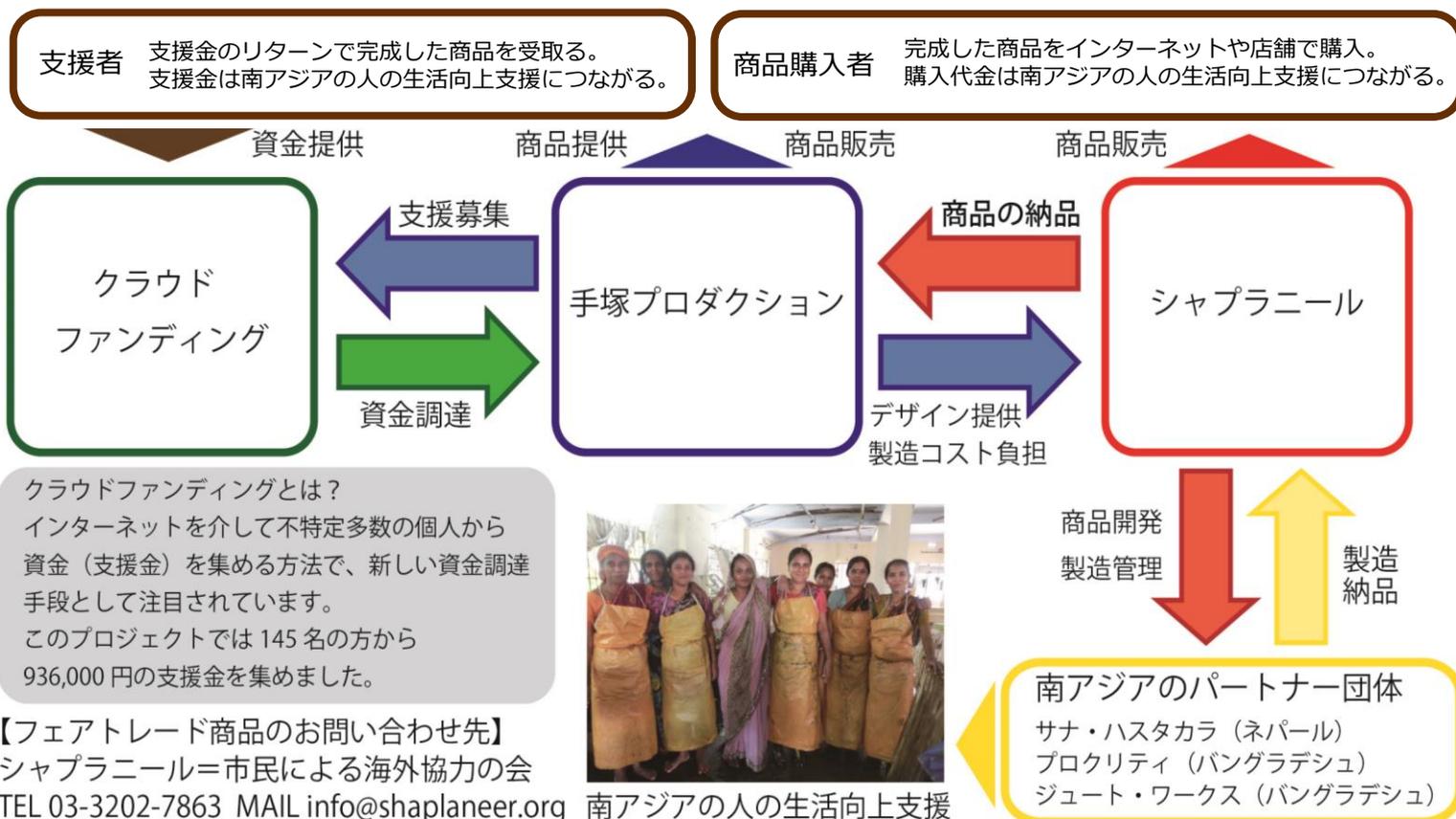
『クラウドファンディングによるフェアトレードの商品開発・販売』

「シャプラニール＝市民による海外協力の会」はバングラデシュやネパールの子どもや女性、障がいのある方々などの生活向上支援やフェアトレード活動に取り組む日本のNPOです。

シャプラニールと手塚プロダクションが知り合ったきっかけは「アトム通貨」（アトム通貨についてはNpop'n Vol.16をご参照ください。）でした。アトム通貨を通して、お互いに協力し合いながら地域の活性化に挑み、交流をしてきました。

今回のプロジェクトは、2013年にシャプラニールの「途上国支援は金銭的援助だけでは解決できない、当事者の自立をうながすのが最も大切」という考え方に手塚プロダクション側が共感し、手塚治虫氏のメッセージ『ガラスの地球を救え』が詰まったフェアトレード商品を、クラウドファンディングを利用し支援者を募ることでブランド化するプロジェクトです。

<プロジェクトの概要図>



【フェアトレード商品のお問い合わせ先】
シャプラニール＝市民による海外協力の会
TEL 03-3202-7863 MAIL info@shaplanier.org

『ゴリラを守れ！携帯電話回収キャンペーン』

今や子どもから大人まで多くの人が携帯電話を所有している事も珍しくない時代となりました。一方で、携帯電話の部品として使用されているレアメタル（希少な金属）のひとつ「タンタル」はアフリカのコンゴ民主共和国で一部産出されています。世界中で携帯電話が爆発的に普及していく中、タンタルの需要も急増し、採掘するためにジャングルが次々と荒らされ、その結果、ジャングルに生息するゴリラは、採掘を巡って起きた内戦等に巻き込まれ、絶滅の危機に追い込まれています。

特に「マウンテンゴリラ」は世界中で残り約800頭となり、IUCN(国際自然保護連合)の作成する「レッドリスト」(絶滅危惧種のリスト)の中でも「近い将来における絶滅の危険性がきわめて高い種」とされています。

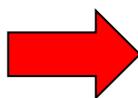
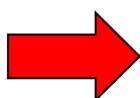
2008年からNPO法人 A SEED JAPANとFLAT SPACEが企画・制作し、白井グループ、三光金属、エコケー株式会社の協力のもと、イベント等で不要になった携帯電話を集め、業者に買い取ってもらうことにより、売却収益の全額をゴリラの保護に取り組む現地の団体（ポレポレ基金、国際ゴリラ保全計画）に寄付することで、「生き残っているゴリラを守ろう！」という想いから始まったプロジェクトが「ケータイゴリラ」です。

<プロジェクトの概要図>

イベント等で携帯電話を回収

金属を取り出し、売却

売却金を保護活動団体に全額寄付



携帯電話回収数
15,660台 (2014年3月25日現在)

1台あたり約50円～80円が
保護活動団体に寄付されます！

寄付額
878,654円 (2013年4月3日現在)



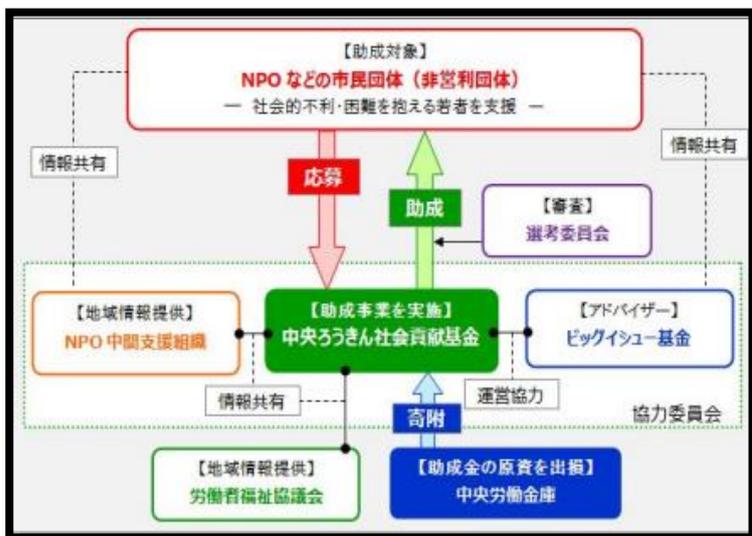
常設回収BOX「ジャングルボックス」(左:写真)を設置し、携帯電話の回収を行っています。現在、「ジャングルボックス」の設置場所を募集しています。一度、携帯電話を投函すると取り出せない仕組みになっており、ケータイゴリラ担当者が鍵を保管致します。設置場所、設置期間などお気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】
A SEED JAPAN
TEL : 03-5366-7484
MAIL : info@aseed.org

認定NPO法人ビッグイシュー基金×中央ろうきん社会貢献基金

『不安定な就労状態にある若者を支援する団体を応援する助成事業 (非公募)』

今、労働・雇用の分野では、非正規雇用者比率は36.6%、若者の無業者は60万人(内閣府「平成26年版子ども・若者白書」)となっており、「働きたくても、働けない」若者の増加が、大きな社会課題となっています。その背景には、就労条件・雇用条件の悪化という点に加え、社会的に孤立する若者の状況・ニーズに合った社会保障などが整備されておらず、官民を問わず、その支援のあり方が模索されています。こうした社会的課題を背景に、働く人の福祉金融機関「ろうきん」の役割発揮と、会員である労働組合・市民団体との連携支援の一環として、社会的不利・困難を抱えた若者の就労を応援する社会貢献制度「中央ろうきん若者応援ファンド」を創設しました。



本助成制度(左:概要図)は「中央ろうきん社会貢献基金」が実施・運営を行っています。企画・運営は、ホームレスの自立・社会復帰をサポートする「NPO法人ビッグイシュー基金」をアドバイザーに迎えるほか、これまで「中央ろうきん」と協力関係にあるNPO中間支援組織、労働者福祉協議会の協力のもとに選考委員会で実施します。(非公募形式)

就労の選択肢を増やすため、現場の若者支援団体(NPO等の非営利団体)が分野や領域を超えて連携し、新たなプログラムをつくる取り組みを応援します。また、若者応援に携わる「人」や「組織」の成長を願い、先駆的でユニークな取り組みが広がり、若者を応援する活動分野全体が強くなることを期待しています。

【お問い合わせ先】
中央ろうきん社会貢献基金(担当:高瀬)
TEL : 03-3293-2048 MAIL : npo@chuo-rokin.or.jp

『2015年 中央ろうきん助成プログラム』を公募！！

このプログラムでは、未来の財産となる「ひと」を育て、魅力的で住みよい「まち」をつくり、多様な生きかたを認め合う「くらし」を実現する活動を応援します。特に財政規模の比較的小さな団体を対象とし、これからはじまる活動をじっくり支えるプログラムとなっております。それぞれの地域で活動しているボランティアグループや市民団体と多くの団体からのご応募をお待ちしております！

<助成プログラムの種類>

- (1) スタート助成 (活動開始資金：1団体 上限30万円)
新たな活動を開始するための助成 (任意団体でも応募可)
- (2) ステップアップ助成 (活動展開資金：1団体 上限100万円)
「スタート助成で3年または2年にわたって助成を受けて活動を行った団体」が、活動を展開・定着させていくための助成

<募集期間>

2015年1月5日(月)～1月15日(木)

<助成対象期間>

2015年6月1日(月)～2016年5月31日(火)

<詳細・お問い合わせ先>

中央ろうきん社会貢献基金 (担当：高瀬)

Event Information

センター利用団体のイベント情報や、活動に役立つ講座等を紹介します！

<p style="text-align: center;">A SEED JAPAN Fair Finance Guide Japan 記念セミナー</p> <p>日時:12月9日(火) 19時～21時30分 場所:ワテラスコモンホール (千代田区神田淡路町二丁目101番・103番・105番) 参加費:1,500円 問合せ:A SEED JAPAN(担当:西島) 【電話】03-5366-7484 【MAIL】info@aseed.org</p> 	<p style="text-align: center;">市民とNPOの交流サロン 社会ビジョンの実現は、支援者のメリットを踏まえた 企画提案にカギがある</p> <p>日時:12月11日(木) 16時～18時 場所:新宿NPO協働推進センター 401会議室 (新宿区高田馬場4-36-12) 語り手:日本ブラインドサッカー協会 参加費:1,000円 問合せ:新宿NPOネットワーク協議会 【電話】03-5206-6527 【MAIL】hiroba@s-nponet.net</p> 
<p style="text-align: center;">「非行」と向き合う親たちの会 公開学習会～少年たちの声を聞く～</p> <p>日時:12月14日(日) 13時～17時 場所:エデュカス東京(全国教育文化会館) 地下会議室 (千代田区二番町12-1) 参加費:1,000円(一般)、500円(学生) 問合せ:「非行」と向き合う親たちの会 【電話】03-5348-7265 【MAIL】ameagari@cocoa.ocn.ne.jp</p>	<p style="text-align: center;">ホリスティックアロマセラピー協会 身近な方へ行うアロマハンドトリートメント</p> <p>日時:12月20日(土) 13時30分～17時30分 (要予約) 場所:新宿NPO協働推進センター 102会議室 (新宿区高田馬場4-36-12) 参加費:8,000円 問合せ:ホリスティックアロマセラピー協会 【電話】03-3355-7388 【MAIL】info@holistic-aroma.or.jp</p>
<p style="text-align: center;">スキルポート早稲田 映画『隣る人』上映会@新宿</p> <p>日時:12月21日(日) 18時30分～21時10分 (受付:18時) 場所:戸塚地域センター 7階多目的ホール (新宿区高田馬場2-18-1) 参加費:500円 問合せ:スキルポート早稲田(担当:千野) 【電話】080-5034-3904 【MAIL】voyage2moon@gmail.com</p> 	<p style="text-align: center;"><イベント情報掲載依頼方法></p> <ul style="list-style-type: none">◆対象期間:開催日が1月16日～2月15日◆募集締切:12月19日◆対象団体:当センター登録団体、一般利用団体◆掲載件数:7件(1団体1件まで掲載できます。応募が多い場合は、当センターまたは新宿区内のイベント・登録団体のイベントを優先させていただきます。)◆申込方法:タイトル、日時、場所、参加費、問合せ先を、新宿NPO協働推進センターまで、FAX又はメールにてご連絡ください

センターからのお知らせ



貸しロッカー、始めました！

今月から、センター利用団体の皆様にご利用いただける貸しロッカーを設置いたしました！ロッカーのご利用を希望される団体はお申し込みの程、お願いいたします。

<利用可能な団体>

- (1) 登録団体 (但し、利用回数の少ない団体はお断りする場合があります)
- (2) 一般利用団体の中でも継続的に利用している団体

<保管できない物品>

液体類、食品、ライター、ガスボンベ等引火性のあるもの、動植物、危険物等

<月額管理費>

1ロッカーあたり500円(平成27年4月以降は半年毎の契約となりますが利用の初年度のみ、半年に満たない期間の契約といたします。)

<利用期限>

平成27年3月末まで

<設置場所>

新宿NPO協働推進センター 1階廊下 エレベーター前

<大きさ>

内寸 W393*D475*H390 / 1ユニット(鍵はダイヤル錠です。各団体で管理をお願いいたします。)

<申込み方法>

ご希望される団体は「貸しロッカー利用申込書」をセンター窓口で受け取り、利用要綱をご確認の上、申込書を記入し、ご提出ください。



センター主催イベント情報

新宿NPO活動基礎講座

正しく選択、上手に活用！ ～助成金獲得講座～

【日 時】

第1回：2014年12月27日(土)

助成金についての基本知識

第2回：2015年1月10日(土)

「新宿区NPO活動資金助成申請」を使用
してのワークショップ・講評

(両日とも時間は13時～15時まで)

【講 師】

手塚 明美氏(NPO法人 藤沢市市民活動推進
連絡会 事務局長)

【場 所】

新宿NPO協働推進センター 5階501会議室

【参加費】

2,000円(両日分の資料代等として)

★参加希望の方は、電話、FAX、メールにて、
センターへご連絡下さい。(下記問合せ先)

作成&発行

新宿区立 新宿NPO協働推進センター
(〒169-0075 新宿区高田馬場4-36-12)

お問合せ

TEL：03-5386-1315 FAX：03-5386-1318
MAIL：hiroba@s-nponet.net

アクセス

- ・JR山手線『高田馬場』駅より徒歩15分
- ・JR中央線『東中野』『大久保駅』より徒歩15分
- ・西武新宿線『下落合』駅より徒歩12分
- ・東京メトロ東西線『落合』駅より徒歩10分
- ・都営大江戸線『東中野』駅『中井』駅より徒歩15分
- ・都営バス、関東バス『小滝橋』より徒歩4分
(上69、飯64、橋63、飯62、宿08、宿02、百01)



新宿NPO協働推進センターは、区内社会貢献活動団体のネットワークづくりの拠点施設としてオープンしました！
センターでは、社会貢献活動団体への施設の貸出しの他、相談や情報提供、講座等、さまざまな事業を実施しています。